

広島大学学術情報リポジトリ
Hiroshima University Institutional Repository

Title	日本の環境問題と自然観
Author(s)	ポラード レベッカ,
Citation	日本語・日本文化研修プログラム研修レポート集 , 1991 : 165 - 169
Issue Date	1992-03-01
DOI	
Self DOI	
URL	https://ir.lib.hiroshima-u.ac.jp/00039317
Right	
Relation	



日本の環境問題と自然観

ボラード・レベッカ

はじめに

長一之は、この産業の自く自然はる考の産のしり自然にあり、この日本と、このと対し、記を日にも本に新訂る世激は、日に保護を後、九利ひつ間、う保したて、十に文に新む。然らう、護しは、論議ヤの保、この重に、一の保むい、を、この点、ル、この強環境る、い、脚口ケ。ラテか環境、い、お立、ヨ護、た、ゾク響然、おてにを、保、ッ、ク、よ影自に、壊識る、然、か、は、は、の代、左、破、認、あ、自、在、特、題、的、問、現、異、の、う、ひ、の、見、問、化、人、し、は、と、い、方、地、激、物、の、文、ち、か、と、と、え、現、利、動、ウ、あ、わ、し、前、り、る、考、は、の、シ、的、で、な、。以、お、あ、い、れ、期、し、ウ、経、済、ち、る、は、て、む、し、と、時、に、。経、重、護、む、を、行、む、的、で、早、う、の、的、も、保、う、考、進、の、較、つ、た、明、こ、治、で、然、と、か、と、比、あ、し、を、。政、上、自、ら、や、壊、間、は、む、う、展、ひ、の、る、は、あ、識、破、人、で、心、を、発、た、こ、え、で、か、意、然、か、本、中、は、の、み、考、本、史、な、自、の、日、の、む、護、て、れ、を、日、歴、的、は、ら、は、行、本、保、い、う、護、い、般、方、い、識、進、自、然、論、イ、保、

1. 自然保護の歴史

保、代、留、る、か、自、動、し、然、現、大、留、る、か、自、動、し、自、。か、東、ワ、と、育、協、初、た、。う、な、は、イ、本、教、の、最、け、た、恩、い、れ、ド、日、て、存、の、う、と、こ、と、か、い、保、本、を、あ、う、れ、。土、て、つ、物、日、響、で、よ、と、た、博、し、に、念、う、影、動、み、な、ま、学、動、性、記、い、の、運、て、か、始、。感、要、然、と、か、の、し、策、じ、た、。必、天、法、は、め、に、政、代、つ、て、の、存、を、た、か、な、時、在、見、榮、勝、保、も、る、ら、う、治、と、を、政、名、物、に、す、明、い、明、心、力、の、念、代、に、た、な、度、引、ら、る、を、ろ、こ、中、努、め、蹟、記、時、圓、れ、の、高、19、ウ、教、た、。全、海、原、も、心、に、史、い、し、か、の、た、史、然、の、公、士、代、の、歴、ら、と、捍、護、る、に、天、こ、立、定、近、済、る、保、始、て、。年、保、の、か、果、教、保、す、年、勝、。國、制、が、経、あ、烈、学、だ、を、た、7、の、護、く、結、の、然、護、11、名、た、を、か、動、の、む、自、か、な、代、。を、19、環、生、保、古、の、学、自、保、19、蹟、れ、光、法、運、後、う、も、持、に、年、出、て、。環、生、自、ら、響、物、に、を、て、史、ら、日、園、の、戦、よ、い、支、動、和、返、つ、た、自、然、な、の、か、の、う、直、環、を、年、つ、は、立、一、れ、し、年、は、民、は、然、は、か、本、は、國、い、ま、に、。19、か、え、國、な、と、歩、60、初、市、の、自、が、た、止、文、日、に、外、と、と、民、た、19、津、前、に、う、。進、19、最、の、た、ン、防、で、に、め、か、学、る、國、め、法、。年、よ、た、。い、。で、め、て、か、件、の、庫、初、た、納、財、い、。始、て、の、た、7、の、。ら、り、た、味、じ、れ、一、か、害、健、最、の、運、三、こ、う、を、し、護、。19、こ、く、か、ま、。意、は、土、口、害、民、護、の、の、し、か、動、立、保、起、て、。つ、て、臨、方、の、れ、織、又、公、に、民、を、も、か、か、言、せ、組、う、て、利、國、設、を、も、か、か、言、せ、組、う、て、利、國、設、先、て、運、進、に、議、動、と、ま、。19、か、の、云、護、な、に、運、動、に、た、園、片、展、と、保、切、徐、的、民、友、展、し、を、環、境、を、自、然、大、格、住、。究、大、全、で、の、皆、自、に、か、本、の、也、の、増、保、的、護、影、の、常、た、か、害、迄、業、か、の、回、保、悪、め、非、い、題、公、を、産、破、境、う、然、に、初、て、問、反、陽、に、破、環、い、自、然、の、い、れ、境、は、仄、的、境、他、と、の、環、本、亦、ら、環、に、本、環、の、的、ど、如、日、に、限、で、環、に、基、と、と、ち、味、長、に、つ、た、本、各、返、は、染、備、与、意、成、年、一、者、日、國、も、因、汚、整、審、ら、る、を、ろ、こ、中、努、め、蹟、記、時、圓、れ、の、高、19、ウ、教、た、。全、海、原、も、心、に、史、い、し、か、の、た、史、然、の、公、士、代、の、歴、ら、と、捍、護、る、に、天、こ、立、定、近、済、る、保、始、て、。年、保、の、か、果、教、保、す、年、勝、。國、制、が、経、あ、烈、学、だ、を、た、7、の、護、く、結、の、然、護、11、名、た、を、か、動、の、む、自、か、な、代、。を、19、環、生、保、古、の、学、自、保、19、蹟、れ、光、法、運、後、う、も、持、に、年、出、て、。環、生、自、ら、響、物、に、を、て、史、ら、日、園、の、戦、よ、い、支、動、和、返、つ、た、自、然、な、の、か、の、う、直、環、を、年、つ、は、立、一、れ、し、年、は、民、は、然、は、か、本、は、國、い、ま、に、。19、か、え、國、な、と、歩、60、初、市、の、自、が、た、止、文、日、に、外、と、と、民、た、19、津、前、に、う、。進、19、最、の、た、ン、防、で、に、め、か、学、る、國、め、法、。年、よ、た、。い、。で、め、て、か、件、の、庫、初、た、納、財、い、。始、て、の、た、7、の、。ら、り、た、味、じ、れ、一、か、害、健、最、の、運、三、こ、う、を、し、護、。19、こ、く、か、ま、。意、は、土、口、害、民、護、の、の、し、か、動、立、保、起、て、。つ、て、臨、方、の、れ、織、又、公、に、民、

日本の自然観、とくにワシラに対して

前ハワシラを考へる方々、在
 ヲ月白に新日にて存せしめ
 ヲ々面筋の。て又は考へた
 ニこの洋をしり較る。たよ
 約い者西いなギ比すな。い
 っ記、てみい、対にか
 たいはむしとは自に係なら
 引方人れをワシ面ハ関いた
 を考と。見シ。此口近をれ
 意の家をた。る。こ一と割け
 注人治い。バ。ヨ。復な
 の本政てな。こ。ち。もなら
 人日の、異ソるおはにをわ
 本ら人のハバ考かじバ大交
 日ハ本かトヤと論合、を
 加対日と聞ハ人議場口後筆
 題に、こ新をなこの一の政
 話然はたの応世いヌヨ争が
 存自にし本反感つり、判府
 切の事加日の純にぎて岩致
 大異記存て洋か流イ。湾、
 の世のにい西人交、てにこ
 つにこつな本際ち、特け。
 一事。とにろ日固めわは向る
 う記をち件はくはな変にあり
 もの、ご事の人より合難で、
 、聞あこのの洋も。ご場非
 日新か肉こ、西びうんの際
 先る題う、は、本思が本國
 あ問ジはでか日とが日今た
 上見食本る

元意で日あ
 い左國で
 と激のれ
 る過分を
 いと自。い
 て容はるこ
 し寛人い云
 徹不又て考
 象、リしと
 をくギを慢
 さしイ并習
 しか、こい
 か難ほしど
 難はのこハ
 の解うとは
 流理いこの
 交のとなる
 際て。開ハ
 國しハ未食
 は対あをを
 題にむの力
 問化らるル
 の文かヤイ
 うのる食や
 の文かヤイ
 うのる食や

イを寸あり業
 とう滅びま産
 本沙絶のあこ
 日ク加らら益
 、。ラハカリ
 かるジてな
 いあり念國
 まで、与残
 まうてを、分
 び多く毒か
 ぬはるぬ毒
 ぬいは威い
 とてび腐乙
 る視問ハ此
 れ無なハ解
 人を向い理
 け点化たに
 受ぬ文に通
 を切の系共
 見大て熊回
 偏番っ生万
 一とかはは
 うはに滅点
 下方間絶な
 のハ人の重
 、ののこの
 論入るのこ
 勿りハな。慮
 ギ食前考の
 日さし代頭
 値て非鯨鯨
 昇焼
 であ

本沙絶のあこ
 日ク加らら益
 、。ラハカリ
 かるジてな
 いあり念國
 まで、与残
 まうてを、分
 び多く毒か
 ぬはるぬ毒
 ぬいは威い
 とてび腐乙
 る視問ハ此
 れ無なハ解
 人を向い理
 け点化たに
 受ぬ文に通
 を切の系共
 見大て熊回
 偏番っ生万
 一とかはは
 うはに滅点
 下方間絶な
 のハ人の重
 、ののこの
 論入るのこ
 勿りハな。慮
 ギ食前考の
 日さし代頭
 値て非鯨鯨
 昇焼
 であ

参考書

1. カリーソピース・ジャパン季刊 1990 - 1991
2. 東京ゴミプレス 1989 - 1990
3. 環境白書 平成3年版
4. 「クシラと文化人類学」 M.R. フリーマン et al
5. The whaling issue in US-Japan relations Schmidhauer, John Richard
6. Japanese whaling prior to 1946 William M. Terry
7. 「クシラ学」
8. 毎日新聞 1991 2月3日
9. "Japan Times" 5月4日、6月12日
10. Reclaiming Paradise: a history of the global environmental movement
11. Ainu folk Tales